

令和3年度 川北町立川北小学校 学校評価 期末評価報告

評価項目	具体的取り組み	評価指標	達成度判断基準	備考	中間評価	期末評価	2学期までの成果と課題		3学期・次年度へ向けた改善点	1学期の成果と課題		2学期以降の取組-改善点			
							組織的な学習活動が継続され、学力向上ロードマップに基づき、主任の共働きを主体的に担った。職員が学校経営方針の具現化に向けた、組織的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。	【高満足指標】 学力向上ロードマップに基づき、全職員が学校経営方針の具現化に向けた、組織的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。		【高満足指標】 各研究に積極的に取り組む。学ぶ楽しさを生み出す授業設計が実施されている。また、危機管理マニュアルに基づき、指導や訓練が確実に実施されている。	【高満足指標】 各研究に積極的に参加し、実践的指導力向上を図ることによって、業務改善の効率的な実施が実現している。		【高満足指標】 日々の教育研究に努めるとともに、校内研修の充実を図り、実践的・学術的な活用を推進する。	【高満足指標】 ねらいが明確で、学ぶ楽しさが生み出される授業づくりについて、研究開発に取り組んでいる。	【高満足指標】 基礎的・基本的な知識・技能の習得に身に身につけるために、計画的にパワーアップタイムを活用する。
① 組織的な学習活動が継続され、学力向上ロードマップに基づき、主任の共働きを主体的に担った。職員が学校経営方針の具現化に向けた、組織的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。	学校評価計画と学力向上ロードマップを表裏一体のものと、運営会議での主任の意見交換を積極的に行い、組織的計画の取組の検証、改善を進める。	【高満足指標】 学力向上ロードマップに基づき、全職員が学校経営方針の具現化に向けた、組織的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。	学力向上ロードマップに基づき、主任の共働きを主体的に担った。職員が学校経営方針の具現化に向けた、組織的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。	担当：教頭 評価方法：教職員アンケート 実施時期：7月、12月	A	100% (4>3)	A	100% (4>3)	組織的な学習活動が継続され、学力向上ロードマップに基づき、主任の共働きを主体的に担った。職員が学校経営方針の具現化に向けた、組織的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。	組織的な学習活動の意識が全職員に浸透し、学力向上ロードマップに基づき、全職員が学校経営方針の具現化に向け、積極的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。	分掌部毎の取組は、主任からの具体的な指示を受け、職員一人一人が主体的に業務を遂行して、ロードマップ上明示することで全員に浸透させた。				
② 組織的な学習活動が継続され、学力向上ロードマップに基づき、主任の共働きを主体的に担った。職員が学校経営方針の具現化に向けた、組織的に組織運営に携わっており、定期的な検証、改善の確実な実施。	教師全員が相互に日常的な教師力向上に関わり、積極的に研修に参加しつつ、教育効果を高める工夫を推進することによって、業務改善の効率的な実施が実現している。	【高満足指標】 各研究に積極的に取り組む。学ぶ楽しさを生み出す授業設計が実施されている。また、危機管理マニュアルに基づき、指導や訓練が確実に実施されている。	各研究に積極的に取り組む。学ぶ楽しさを生み出す授業設計が実施されている。また、危機管理マニュアルに基づき、指導や訓練が確実に実施されている。	担当：教頭 評価方法：教職員アンケート 実施時期：7月、12月	A	100% (4>3)	A	100% (4>3)	各研究に積極的に取り組む。学ぶ楽しさを生み出す授業設計が実施されている。また、危機管理マニュアルに基づき、指導や訓練が確実に実施されている。	各研究に積極的に取り組む。学ぶ楽しさを生み出す授業設計が実施されている。また、危機管理マニュアルに基づき、指導や訓練が確実に実施されている。	校内での若くは、セルフチェックシート(9月中旬評価)を踏まえて、全体研修の内容を再検証する。また、校内研修に現れたプログラムの記録を、若手に限らず中間・ベテランも共有し、より効果的な研修を実施することによって、互いに実践的な指導力を高め、業務改善にもつながるような全体のレベルアップを図る。				
③ 学びを促す授業づくり	日々の教育研究に努めるとともに、校内研修の充実を図り、実践的・学術的な活用を推進する。	【高満足指標】 ねらいが明確で、学ぶ楽しさが生み出される授業づくりについて、研究開発に取り組んでいる。	ねらいが明確で、学ぶ楽しさが生み出される授業づくりについて、研究開発に取り組んでいる。	担当：研究主任 評価方法：教職員アンケート 実施時期：7月、12月	A	100% (4>3)	A	100% (4>3)	ねらいが明確で、学ぶ楽しさが生み出される授業づくりについて、研究開発に取り組んでいる。	ねらいが明確で、学ぶ楽しさが生み出される授業づくりについて、研究開発に取り組んでいる。	要請訪問では、研究授業をもとに、学ぶ楽しさが生み出される授業づくりについての研修を行うとともに、部会内で各研究組に授業を見学してもらう機会を設け、実施することによって、1学期は「見通し」が「達成感」を有している。2学期は「見通し」が「達成感」を有している。また、2学期は「見通し」が「達成感」を有している。また、2学期は「見通し」が「達成感」を有している。				
④ 基礎的・基本的な知識・技能の習得	基礎的・基本的な知識・技能を身に身につけるために、計画的にパワーアップタイムを活用する。	【高満足指標】 基礎的・基本的な知識・技能の習得に身に身につけるために、計画的にパワーアップタイムを活用する。	基礎的・基本的な知識・技能の習得に身に身につけるために、計画的にパワーアップタイムを活用する。	担当：教務主任・学力担当 評価方法：得点集計 実施時期：7月、12月	B	89.2% 国語92.2% 算数90.6%	B	89.9% 国語92.2% 算数90.6%	基礎的・基本的な知識・技能の習得に身に身につけるために、計画的にパワーアップタイムを活用する。	基礎的・基本的な知識・技能の習得に身に身につけるために、計画的にパワーアップタイムを活用する。	要請訪問では、研究授業をもとに、学ぶ楽しさが生み出される授業づくりについての研修を行うとともに、部会内で各研究組に授業を見学してもらう機会を設け、実施することによって、1学期は「見通し」が「達成感」を有している。2学期は「見通し」が「達成感」を有している。また、2学期は「見通し」が「達成感」を有している。また、2学期は「見通し」が「達成感」を有している。				
⑤ 道徳授業を中心とした教育活動全般を通して道徳性を育成	道徳の授業と学校生活に関連して指導し、児童の道徳的成長を図る。	【高満足指標】 道徳の授業と学校生活に関連して指導し、児童の道徳的成長を図る。	道徳の授業と学校生活に関連して指導し、児童の道徳的成長を図る。	担当：道徳教育推進教師 評価方法：児童アンケート 実施時期：7月、12月	B	89.9%	C	84.7%	道徳の授業と学校生活に関連して指導し、児童の道徳的成長を図る。	道徳の授業と学校生活に関連して指導し、児童の道徳的成長を図る。	道徳の授業と学校生活に関連して指導し、児童の道徳的成長を図る。				
⑥ 自己有用感の高揚と居心地の良い授業づくり	学級活動や縦断的活動、全校行事に積極的に取り組んでいる。	【高満足指標】 学級活動や縦断的活動、全校行事に積極的に取り組んでいる。	学級活動や縦断的活動、全校行事に積極的に取り組んでいる。	担当：生徒指導主事 評価方法：児童アンケート 実施時期：7月、12月	B	88.5%	B	85.3%	学級活動や縦断的活動、全校行事に積極的に取り組んでいる。	学級活動や縦断的活動、全校行事に積極的に取り組んでいる。	学級活動や縦断的活動、全校行事に積極的に取り組んでいる。				
⑦ 体力・運動能力の向上	年間を通して、体育を鍛える機会を増やしていく。また、学年の横と目の目標を達成できた児童の割合が80%以上になる。	【高満足指標】 年間を通して、体育を鍛える機会を増やしていく。また、学年の横と目の目標を達成できた児童の割合が80%以上になる。	年間を通して、体育を鍛える機会を増やしていく。また、学年の横と目の目標を達成できた児童の割合が80%以上になる。	担当：保健主事・体育担当 評価方法：なわとびカード 実施時期：6、11、1月	B	72.0%	C	67.0%	年間を通して、体育を鍛える機会を増やしていく。また、学年の横と目の目標を達成できた児童の割合が80%以上になる。	年間を通して、体育を鍛える機会を増やしていく。また、学年の横と目の目標を達成できた児童の割合が80%以上になる。	年間を通して、体育を鍛える機会を増やしていく。また、学年の横と目の目標を達成できた児童の割合が80%以上になる。				
⑧ 健康教育の充実	アウトメディアの取組を推進し、心身の健康を重点とした保健指導の推進を図る。	【高満足指標】 アウトメディアの取組を推進し、心身の健康を重点とした保健指導の推進を図る。	アウトメディアの取組を推進し、心身の健康を重点とした保健指導の推進を図る。	担当：保健主事・看護教員 評価方法：アウトメディアの取組用紙 実施時期：5、7、12月	A	88.6%	C	60.4%	アウトメディアの取組を推進し、心身の健康を重点とした保健指導の推進を図る。	アウトメディアの取組を推進し、心身の健康を重点とした保健指導の推進を図る。	アウトメディアの取組を推進し、心身の健康を重点とした保健指導の推進を図る。				
⑨ 地域人材の活用によるキャリア教育の充実	ゲストティーチャーを活用した授業や種別別に行い、将来の夢や希望をもつ授業を行う。	【高満足指標】 ゲストティーチャーを活用した授業や種別別に行い、将来の夢や希望をもつ授業を行う。	ゲストティーチャーを活用した授業や種別別に行い、将来の夢や希望をもつ授業を行う。	担当：手取川プラン委員 評価方法：保護者アンケート 実施時期：7月、12月	A	96.1% 4<3	A	100.0% 4<3	ゲストティーチャーを活用した授業や種別別に行い、将来の夢や希望をもつ授業を行う。	ゲストティーチャーを活用した授業や種別別に行い、将来の夢や希望をもつ授業を行う。	ゲストティーチャーを活用した授業や種別別に行い、将来の夢や希望をもつ授業を行う。				
⑩ 情報の収集と発信の充実	学校関係者評価委員の意見を取り入れた改善を進めるとともに、学校のホームページや学校だより等による教育活動の発信を充実させる。	【高満足指標】 学校関係者評価委員の意見を取り入れた改善を進めるとともに、学校のホームページや学校だより等による教育活動の発信を充実させる。	学校関係者評価委員の意見を取り入れた改善を進めるとともに、学校のホームページや学校だより等による教育活動の発信を充実させる。	担当：教頭 評価方法：保護者アンケート 実施時期：7月、12月	A	96.1% 4<3	A	97.0% 4<3	学校関係者評価委員の意見を取り入れた改善を進めるとともに、学校のホームページや学校だより等による教育活動の発信を充実させる。	学校関係者評価委員の意見を取り入れた改善を進めるとともに、学校のホームページや学校だより等による教育活動の発信を充実させる。	学校関係者評価委員の意見を取り入れた改善を進めるとともに、学校のホームページや学校だより等による教育活動の発信を充実させる。				